



桑原巨守の作品10点が並ぶ常設展示室

郷土の彫刻家と出会える 「渋川市美術館」

桑原巨守彫刻美術館

春の陽光と風を謳歌する乙女たち。衣服も髪も風になびかせながら、花を捧げ持つて空を仰ぐ少女……。上州のからっ風と明るい太陽を彷彿させるような美しい彫刻作品を手がけたのは、沼田市生まれの彫刻家、桑原巨守くわはらこしです。「青少年読書感想文全国コンクール」課題図書くわはらこしのマークの牧羊神をデザインしたことで知られています。

桑原氏は沼田市の家具屋の次男として生まれました。現在の沼田高校を卒業し、東京藝術大学に進んで木彫を学び、卒業後は粘土を使って形づく「塑像」を中心に創作。みずみずしい女性像を通して、太陽や風、野の花など身近な自然の素晴らしさを表現してきました。その作品は全国各地に設置されています。



制作中の桑原巨守 (1927-1993)

渋川市は自然を活かすまちづくり政策の一環として、自然讚美の作風を持つ桑原作品を市内のさまざまな場所に設置してきました。遺族から作品の寄贈を受け、桑原作品を紹介する美術館を元群馬銀行渋川支店内に開設したのは2000年のこと。それを渋川市役所第二庁舎に移転し、今年3月にリニューアルオープンしたのが、この美術館です。

市民らが気軽に立ち寄り憩いの場とするため、無料開放している常設展示室は、外とゆるやかにつながる半屋外の空間。ガラス屋根から差しこむ自然の光で、桑原氏のブロンズ像を鑑賞することができます。季節や天候、陽の動きによって見え方が変わり、「ライトアップされた夜の彫刻もすてきですよ」と館長の中山さん。美術館の楽しみ方について「専門知識がなくても大丈夫。それよりも、どんな気持ちでつくったんだろうと作者に思いをさせたり、作品の感想を語り合ったり。芸術を通じた人とのかわり合いを楽しんでいただけたら」と話してくれました。



ほべだんと桑原作品「春のよろこび」



小野池あじさい公園



渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館
住所：渋川市石原6-1(渋川市役所 第二庁舎1階)
TEL：0279-25-3215
営業時間：常設展示室/8:30~20:00
企画展示室/10:00~17:00(入館16:30まで)
定休日：常設展示室/年末年始
企画展示室/火曜、年末年始

編集だより

市役所通りのパン屋さんでランチを調達。並べたそばからなくなるパンは、奥さんが毎朝3時に店に入り、具材からすべて手づくりしています。名物は、ふわふわ食パンにカステラパン、惣菜パンにケーキ、そして店員さんとお客さんの心温まる会話。渋川市に創業して45年、地域に根づく老舗です。



焼きたてパン オリニック
住所…渋川市渋川1698-5
営業時間…11:00過ぎ~売り切れ次第閉店
定休日…日曜、祝日
TEL…0279-24-5101

※掲載した店舗・施設は、定休日以外に臨時休業となる場合もあるので、ご了承ください。
※一部取材先より画像をお借りしています。